



やまだ かずしげ
山田 一繁

日高市の農業政策を日本農業の
混迷をひらくモデルケースに！

農業後継者を確保する対策は

答弁 国・県・市独自の制度で積極的に支援する



問 古来、日本人の生命観や自然観は稲作から生まれ、自然と農作業との関わりの中から独自の宗教観や労働観が育まれた。農業と教育は国家の根幹である。農業後継者不足への対策と新規就農者や若手農業者への支援は。

答 新規就農者と既存の農業者あわせて6名に農業用機械の購入更新費用に対する補助金180万円を交付。法人1社に休耕地47アールを耕作地として復元する費用として補助金47万円を交付。また販路の開拓や特産品のPRとして、日高市農業会議所と協力し「ひだかdeマルシェ」を市役所や市内各地のイベントで開催し、日高市産農産物の販

売を通じて、農業者と消費者が触れ合う機会を創出している。

問 必要に応じた支援の継続が重要。今後の方針について市長の考えは。

答 農業は食の安心安全に欠かすことのできない重要な産業。農業者の意見を聞く機会を設け、日高市の農業の発展を積極的に支援していく。

衆議院選挙活動用個人ポスターについて

問 選挙終了後も貼ってある違反ポスターの対応と責任の所在は。

答 県選挙管理委員会が候補者および届出政党に対し、速やかにポスターの撤去を通知する。



あらい ひとし
新井 均

学童保育室の質と安全性を高める

学童保育室への支援策は

答弁 すぐにできる対策から進める



問 本市学童保育室に散見される危険箇所の把握方法と、この改善について市の見解は。

答 危険箇所の把握は、委託法人との情報共有とマニュアルによる点検で行い、危険箇所の改善はすぐにできる対策から進めていく。

問 来年度103名の子どもを預かる高麗川かえで学童保育室の支援単位数の追加は。

答 令和8年度から高麗川かえで学童保育室の支援単位を1つ追加し、3単位の支援数とする。



学童保育室で読み聞かせ中の指導員と子ども達

問 学童保育室の大規模改修計画を伴う日高市公共施設長寿命化計画（第1期）が終わる。本計画に関する市民コメントの内容と市の見解は。

答 市民コメントには安全への懸念や男女別トイレ設置のご意見があった。改修の際は、ご意見を参考にする。また、同計画は第2期に入るが、計画にない学童保育室も必要な修繕を随時行う。

会計事務の効率化について

問 職員数の減少を迎えても、正確性や適正性を保つ会計処理の電子化に向けた準備状況は。

答 新システム導入の際は、職員への十分な研修とフォロー体制の整備が必要。